

不測の事態を切り開く企業風土とは

～3.11におけるスパリゾートハワイアンズの事業継続に関する 意思決定プロセスに学ぶ組織力向上の極意～

かつて石炭からサービスへの事業大転換を成し遂げたスパリゾートハワイアンズ。

今回の東日本大震災では、未曾有の危機に直面した従業員達は、「お客様最優先」を共通認識に団結し、上司に命ぜられるのを待つのではなく、一人ひとりが最良の策を自ら考え、多くのお客様を救い出したのです。結果、スパリゾートハワイアンズが再開した2012年2月、当時宿泊していたお客様達がオープン日に駆けつけてくれたのです。

今回のセミナーでは、スパリゾートハワイアンズの事例から、「組織力」の源泉は何かを深堀します。



■事業再開を伝えた【福島民報新聞 2012年2月7日】

一般財団法人日本規格協会（JSA）は、昭和20年12月に設立された、標準化及び管理技術の開発、普及及び啓発を目的とする総合標準化機関です。JIS規格等の開発、国内外の規格の普及、標準化・管理技術分野における人づくりのサポート、品質管理検定、適合性評価、及び国際標準化の支援を通じて、事業者様にビジネスソリューションの提供を行っております。

<<研修の特色>>

①事業継続を可能とする組織力形成の極意を提供

⇒不測の事態が発生した際に、事業を継続させるための重要な要素は何であるのかを、ハワイアンズの実際の行動プロセスを基に紐解き、ご提供します。

②新たな気づきを生み出す講義形態

⇒講義だけでなく、ディスカッション方式により受講者参加型の研修を取り入れ、議論を通じた新たな気づきを生み出す場をご提供します。

③現状の組織力評価

⇒ハワイアンズの事例に見られる組織力に照らし、自組織の現状の評価や、今後の改善課題の発見に役立ちます。

④多様な異業種交流

⇒ハワイアンズの役員を始め、多様な異業種・職位・キャリアの方々が参加します。
セミナーを通じ異業種及び社外人脈づくりに役立ちます。

⑤実務経験豊富な講師陣

⇒東日本大震災の発生時に、現場で陣頭指揮にあたった常磐興産(株)の役員や、今もなお経営危機的情况下にある自動車メーカーでの役員経験を有する講師陣が、なぜ経営危機が起こったのか、経営危機をどのように打開したのかについて、実体験に基づき講義します。

<<セミナー講師のご紹介>>

◆坂本 征夫 常磐興産(株)顧問

昭和42年常磐炭礦(株)(現常磐興産(株))
入社以来、常磐ハワイアンセンターの設立と運営に関わり、数多くの商品開発の企画立案を行ってきた。常磐炭礦から常磐ハワイアンセンターの激動の時代を、身をもって体験した一人。
東日本大震災からの復旧工事プロジェクト責任者として関わった。
本州の最大の炭鉱として“黒いダイヤ”の時代を謳歌してきた常磐興産。昭和30年代半ばの「エネルギー革命」により石油の時代へ。そして会社は存続危機に陥った。危機からの脱却、それは炭鉱からサービス業への事業大転換だった。

今回のセミナーでは、当時の背景、首脳陣の苦悩と決断、大リストラの全貌についてなどを語っていただきます。

◆下山田 敏博

常磐興産(株) スパリゾートハワイアンズ 支配人

昭和58年 常磐興産株式会社入社。
以来、総務・人事部門の業務に従事、平成21年12月ホテルハワイアンズ支配人を拝命。

就任3ヶ月で東日本大震災に直面。東日本大震災により、自らも被害を受けながら、宿泊客の帰宅を最優先させ、行動した従業員。震災当日の状況と、ハワイアンズの企業風土、組織力、コミュニケーション力、そして従業員達の志について語っていただきます。

◆ニツ木 英則 ICC（国際コーチング連盟）認定国際ビジネス&チームコーチ (元)三菱ふそうトラック・バス(株)品質・技術本部副本部長。(オランダとタイの子会社で取締役副社長)

平成12年に発覚した三菱自動車のリコール隠し。この時のトラック・バスに関する処置の失敗を問われた平成16年の3件の刑事事件と大量のリコール届出。これらの背景、根本原因と反面教師として学ぶことをご紹介します。

そして、コーチングのツールを使用して、皆様の会社の事業継続性をより強くする道しるべ策定をお手伝いいたします。

<<概要>>

- 主 催：一般財団法人日本規格協会 株式会社コスモプラン
- 後 援：スパリゾートハワイアンズ（常磐興産株式会社）
- 開催日時：平成25年 2月7日（木）～2月8日（金） 1泊 2日
- 開催場所：スパリゾートハワイアンズ（<http://www.hawaiians.co.jp/>）
- 対 象：企業経営者、経営企画部門に従事されている方々

研 修 プ ロ グ ラ ム

【1日目（2月7日〔木〕）】

研 修 内 容		講 師（敬称略）	
無料送迎バス出発地に集合・出発（予定） ※出発地により出発時間が異なりますのでご注意ください。 ① 9:50発（東京駅）－ 13:15着（ハワイアンズ） ② 9:30発（新宿駅）－ 12:50着（ハワイアンズ） ③ 9:10発（さいたま新都心駅）－ 13:15着（ハワイアンズ） ④ 9:20発（横浜駅）－ 13:15着（ハワイアンズ）			
13:30～14:30	昼 食		
14:30～18:00	■イントロダクション: スパリゾートハワイアンズの歴史		常磐興産(株)
	■研修1: 炭坑から観光への事業転換（仮）		坂本 征夫 氏
	■研修2：東日本大震災の被害状況と顧客、従業員への対応（仮）		下山田 敏博 氏
	■研修3:復興への道	坂本 征夫 氏	
18:30～20:15	■懇親会		
20:30～21:30	■グランドポリネシアンショー『MAHALO(マハロ)』観賞		

【2日目（2月8日〔金〕）】

研 修 内 容		講 師（敬称略）
9:00～11:00	■ 研修4: (ディスカッション形式) クライシス対応を成功させるための組織力の準備 ーシナリオライティング法・コーチング法などの活用ー	二ツ木 英則 氏
11:00～12:30	■ まとめ ディスカッションのまとめ クライシス、経営危機対応への規格の活用 日本規格協会からの提案	
12:30～14:30	自 由 時 間	
14:40ハワイアンズ出発 無料送迎バス帰着地に到着・解散（予定） ※帰着地により到着時間が異なりますのでご注意ください。		
①14:40発－18:00着（東京駅） ③14:40発－19:00着（さいたま新都心駅） ②14:40発－18:30着（新宿駅） ④18:00発－18:40着（横浜駅）		

* 都合によりプログラム・講演内容・講師を変更させていただく場合がありますこと予めご了承下さい。
* バスは定刻出発です。定刻にいらっしゃらない場合ご乗車になれませんので十分ご注意ください。
* 進路状況により、バスの到着時間が変更になる場合もございますこと予めご了承下さい。

◆お申込要領◆

<お申込方法>

座席の都合上、必ず事前に、当協会ホームページの本セミナー開催案内サイトにある、申込みフォームからお申込みください。

定員に達した時には、お断りすることがありますので、お早めにお申込み下さい。

<<当協会ホームページによるお申込み>>

■JSAホームページURL：<http://www.jsa.or.jp/>

又は、検索サイトで **JSA組織力向上セミナー** とご検索ください。

■本セミナー案内サイトURL：

http://www.jsa.or.jp/standard/meeting_02.asp?fn=hawaii.htm

- ☞ 当協会のホームページの本セミナー案内にある申込みフォームに必要事項をご登録のうえ、お申込み下さい。
- ☞ 当協会でお申込み受付後、ご登録いただいたE-mailアドレス宛てに受講券をメール配信させていただきます。従いまして、受講券のご郵送はいたしません。
- ☞ 受講料のご請求書につきましては、お申込み代表者様宛てに、郵送させていただきます。

お知らせ

申込みフォームにご登録いただきました個人情報に基づき、講演会(セミナー、説明会)・規格・単行本・JSA審査登録等に関する各種商品・サービスのご案内を配信させていただく場合がございます。

◎受講料 (1名につき)

一般 105,000円(税込) / **JSA維持会員 94,500円(税込)**

◎定員：30名(※定員に達し次第、締め切らせていただきます。)

- ▶ 受講料の中には、資料、宿泊、食事、懇親会費、消費税が含まれています。
- ▶ セミナー開催場所までの移動は、スパリゾートハワイアンズの無料送迎バスを利用いたします。
出発地及び帰着地につきましては、受講者様各位で、セミナーお申し込み時に必ず1つ選択ください。
(出発地・帰着地：東京駅・新宿駅・さいたま新都心駅・横浜駅の4箇所となります。)
なお、バスの出発地及び帰着地までの交通費は、各自でご負担下さい。
- ▶ ご宿泊はセミナー参加者の相部屋(2人一部屋)になりますのでご了承ください。
- ▶ 受講料の領収書は銀行振込み領収書をもって代えさせていただきます。
なお、振込手数料はお申込者でご負担下さい。
- ▶ 受講料はご欠席されても原則として返金できませんので、代わりの方のご参加をお願いいたします。
また、キャンセルは、開催10日前までに書面でご連絡ください。
それ以降の場合、キャンセル料を申し受けることがありますので予めご了承ください。

<本件お問合せ先>



■一般財団法人日本規格協会 普及事業本部 事業開発課

こやながわ
セミナー事務局：小梁川、櫻井、千葉

TEL：03 - 3583 - 8086 / E-mail：pddseminar@jsa.or.jp